2019年　11月　15日　　No.169　　発行責任者　田中　孝史

かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶんかべしんぶんかべしん

第169号
郵政産業ユニオン
PIWU TOKYO

郵政産業労働者ユニオン東京地方本部
104-0031　東京都中央区京橋3−6−3
京橋通郵便局5F
TEL・FAX 03-3535-5447
piwutokyo@yahoo.co.jp

職場のモラル崩壊だ

切手の着服５億４千万事件をみる

10月31日のニュースに郵政の問題がまたもや大きく取りあげられました。都内の二つの郵便局で幹部２人が5、4億円の切手を着服したというのです。かんぽ生命、ゆうちょ銀行の不適正営業、NHKへの介入等に続いて今回の問題、郵政はどうなっているのでしょうか。

職場では怒りの声と呆れた声が続々と

①当局は郵便の隠匿があったことを理由にしてロッカー検査を何回も行っている。にもかかわらず幹部は隠匿どころか切手を着服していたのだからどういうことなのか。

②ささいなミスでも始末書を提出させられた上に処分。現場に厳しく役職者には甘いのがこの会社。上にいけばいくほどそれがある。

③職場のモラルが崩壊している。新聞には『他の人もやっていると思う』と書いてあるけども、他にもいるということだ。局長や管理者は何をしていたのか。局長がこれでは職場のモラルが守られなくなっていくのは当然だ。

④こんなことをやっていたのではお客さんは益々離れてしまう。だいたい切手の扱いを複数で確認して『基本動作』をやっていればこんな犯罪は起こらない筈だ。『基本動作』を言う役職者がそれをせず犯罪を行っていたのだから呆れた話だ。

真っ当な声をあげて職場を変えていこう

郵政で起きていることは異常です。そして、職場のモラルが崩壊しているとさえ言われる今、真っ当な声を上げていく労働者、真っ当な運動をする労働組合が今ほど必要なときはありません。

皆さん、信頼される郵政の職場にしていくために一緒に声をあげていきましょう。

改憲発議に反対する集会１万人

11月3日、安倍改憲に反対する「総がかり行動実行委員会」による国会前行動が行われました。1 万人参加して、「憲法変えるな、政治を変えろ」「軍事費よりも被災者支援を行え」「市民と野党の共闘で安倍政権退陣」等を訴えました。

んぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶんかべしんぶんかべしんぶんか